

シバンムシ

穀類や乾燥貯蔵食品などを食害します。6月～9月によく現れる2～3mmほどの茶色い殻の虫です。



室内で大発生したタバコシバンムシ（宮前区・8月）拡大写真提供：川崎市衛生研究所

形態

- 成虫の体長は約2.5mm、体色は赤褐色から黒褐色。
- 上から見ると楕円形。



生態

- 多くは野外に生息していますが、一部の種類が屋内に生息し、穀類及びその加工食品、その他乾燥貯蔵食品、畳、書籍、建材などを食害します。
- 屋内に生息する有名な種には、タバコシバンムシとジンサンシバンムシがあげられます。タバコシバンムシは名前のとおりタバコの葉も食害します。

駆除するには

- 貯蔵している食品を点検し、食害されている食品は廃棄します。
- 畳は天日干しするか、ダニ防除用の特殊ノズルがついたスプレー式殺虫剤で畳の内部に薬剤を浸透させ駆除します。
- 発生源がわからない場合は、くん煙剤で駆除します。

発生を予防するには

- 長期間保存するような食品は、密閉容器などに入れて管理します。
- 床や棚などにこぼれた食品クズも発生源となるため、ていねいに掃除します。
- 室内の風通しを良くし、畳やゴザは時々天日干しします。